

令和3年9月29日

玉名中学校第3学年保護者様

玉名市立玉名中学校
校長 前田 誠一郎

令和3年度全国学力・学習状況調査結果の概要と対策について

秋涼の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、本年度の全国学力・学習状況調査は5月27日に3年生を対象に国語・数学の2教科で実施されました。先日その結果が届きましたので、本校の調査結果の概要と今後の対策等についてお知らせいたします。

なお、全国学力・学習状況調査は、以下の目的により行われ、学力の一面をはかるものであり、この結果が学力の全てを表すものではないことをご理解願います。

また、ご不明な点やお尋ね等がございましたら、学校へご連絡下さい。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 学力調査の結果（概要）

国語：全国・熊本県の平均を下回っている。
数学：全国・熊本県の平均を下回っている。

3 学習状況調査の結果（概要）

本調査は、アンケート形式で、学習の様子や生活面等について質問したものです。全国平均と比べて、特徴的な傾向がつかめる項目のみを紹介します。

<望ましい傾向:全国平均を上回る>

- 家で自分で計画を立てて勉強をしている。
- 新型コロナウイルスの感染拡大で休校期間中、規則正しい生活を送っていた。
- 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している。
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。
- 学校に行くのは楽しいと思う。

<改善したい傾向:全国平均を下回る>

- ▲平日には1時間以上、家庭学習(学習塾等を含む)をしている。
- ▲将来の夢や目標を持っている。
- ▲1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
- ▲新聞を読んでいる。

4 全国学力・学習状況調査結果を受けての今後の取組について

学力調査の結果を見ると、両教科とも、全国・県平均を下回りましたが、1、2年時に受けた熊本県学力・学習状況調査の結果を鑑みますと、成長の跡が見られます。本校では、本調査結果を詳しく分析し、これまでの指導法等を見直しながら、授業改善に努めております。さらに、11月に行われる熊本県共通テストに向けて、学校総体で3年生の学力充実に取り組み、一人一人の希望する進路の実現に向けて努力していきたいと考えます。

学習状況調査の結果からは、チャレンジ精神に溢れ、物事に粘り強く取り組み、学校生活が楽しいと感じている生徒が多いことが分かりました。

しかし、課題として、家庭学習の時間が短いこと、将来の夢や希望を持っていないことなどのようすもうかがえました。

今後は、各ご家庭の協力を得ながら、受験生としての自覚を持たせ、家庭学習の充実を図るとともに、子どもたちが主体的に学ぶ授業や学校生活の中で、夢や希望を持ち、「心をこめて」何事にも挑戦していくことができるよう取り組んでまいります。

これからも、保護者の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。